

2021年9月吉日

会 員 各 位

富山県保険医協会

## 疲弊した医療提供体制を立て直す診療報酬改定を求める 医師・歯科医師要請署名にご協力ください

### これから本格化する診療報酬改定議論と年末の改定率決定に向けた取り組み

秋涼の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から協会の諸活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、来年4月に実施予定の診療報酬改定に向けて、中央社会保険医療協議会（中医協）等の審議会で改定議論が始まっています。また、国の来年度予算編成に絡み、年末までに改定率を決定するスケジュールが予定されています。このような状況から、当会及び全国保険医団体連合会（保団連）は、各審議会や政府・厚生労働省等に対して医療現場からの要望を伝えるために、標記の医師・歯科医師要請署名に取り組むことといたしました。

### 誰もが安心・安全に必要な医療が受けられる医療保険制度が必要です

診療報酬は、保険で受けられる医療の内容を規定するとともに、医師・歯科医師をはじめとする医療従事者の確保、医療機器・設備の維持管理等の原資です。しかし、2002年に初の診療報酬マイナス改定が行われ、その後も医療費の抑制が繰り返されています。

そのような中で起きた新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、多くの医療機関では感染者への対応に加え、受診患者数の減少や感染拡大防止対策費用の増大等により医療提供体制の維持に苦慮している状況にあります。感染拡大等の影響から2020年度の医療費動向では、労災や全額自費などの費用を含まない概算医療費は総額42.2兆円で、前年度比約1.4兆円減（-3.2%）となり、受診延べ日数は8.5%減となっています。新型コロナによる医療機関の収入減・支出増に対して公的な支援を行うとともに、医療の質・安全を確保し、より良い医療を提供していくため、次期改定では低医療費政策から転換し、診療報酬を大幅に引き上げるよう求めていく必要があります。

### 政府や国会議員、審議会等に署名を提出し改善を求めています

協会は、診療報酬の引き上げとともに、誰もがお金の心配をせず安心して受診できるよう、患者負担の軽減を求めて各方面に働きかけていきます。

会員の先生方には、要請署名の取り組みにぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

**ウラ面の署名用紙をご返送ください**

内閣総理大臣 殿  
厚生労働大臣 殿  
財務大臣 殿  
国会議員 各位

## 疲弊した医療提供体制を立て直す診療報酬改定を求める 医師・歯科医師要請署名

私たち医師・歯科医師は、以下の事項を要望いたします。

### 記

- 一、国民に必要な医療を安定して提供するため、基本診療料（初・再診料、入院基本料など）と算定頻度の高い診療行為を中心に、診療報酬を10%以上引き上げること
- 一、新型コロナウイルス感染症への対応に係る診療報酬である医科・歯科・入院の感染症対策実施加算、乳幼児感染予防策加算についての評価を引き上げ、基本診療料に包括して恒久化することを含め、改定に盛り込むこと
- 一、患者窓口負担を軽減すること

住 所：  
医療機関名：  
氏 名：

私のひと言